

I 施設の管理概要

指定管理者名		ひとづくり J A P A N ネットワーク・三勢共同体
指定期間		令和４年４月１日から令和９年３月３１日まで
施設概要	設置目的	健全な青少年の育成と県民の生涯学習の振興
	施設区分	宿泊棟、プレイホール、キャンプ場等
指定管理料		311,576,000円（４施設（天草青年の家、菊池少年自然の家、豊野少年自然の家、あしきた青少年の家）を一括で委託、利用料金制）

II 管理運営の評価

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目 標 値	実 績 値	備 考
研修者延べ数	24,396人	21,018人	前年度実績16,706人
研修活動中の事故の有無	0件	0件	軽傷を除く
【点検・調査結果及び評価】 ・研修者延べ人数は、前年度実績と比べると増加したものの、目標値としたコロナ禍前の平成30年度の70%を達成できなかった。利用者の呼び戻しに向けて、工夫しながら受け入れを行っているが、従来の広報活動に加えSNSを活用する等、次年度に向け更なる取組みが必要と考えられる。 ・県では、特に施設における利用者の安全確保を重視し、指定管理者への指導を徹底しているため、期間中の事故発生が0であった点について評価できる。			

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	実 施 日	内 容	
清 掃	通年	所内清掃	
保守・点検	年 1 2 回	自家用電気工作物点検	専門業者に委託
	年 1 2 回	昇降機設備保守点検	専門業者に委託
	年 2 回	消防設備保守点検	専門業者に委託
	年 1 2 回	監視カメラ保守点検	専門業者に委託
	年 6 回	空気環境測定	
	年 1 回	害虫駆除	専門業者に委託
	年 1 回	受水槽・高架水槽清掃	専門業者に委託
	週 1 回	水質検査（残留塩素）	
	年 2 回	水質検査	専門業者に委託
	月 4 回	浄化槽保守点検	専門業者に委託
	年 2 回	自家発電設備点検	専門業者に委託
	年 1 回	アスレチック設備点検	専門業者に委託
	年 1 2 回	塩素滅菌設備点検	専門業者に委託
	年 1 回	浄化槽法定点検	専門業者に委託
	年 1 回	建築設備定期点検	専門業者に委託
保安・警備	通年	宿直業務	
	通年	給湯運転監視	
【点検・調査結果及び評価】			
・施設設備の清掃、保守・点検及び保安・警備については仕様書どおりに実施されている。頻度・内容ともに水準を満たしており、良好に管理されている。			

② 運営事業実績
 [主な事業・イベント]

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
キャンプで子育て！Nature Family Land①・②・③	4/23 8/27 10/14～10/15	87人	キャンプ活動を通して家族の親睦を深めるとともに、キャンプスキルと楽しさを学ぶ。また、自然に触れることで子どもたちの感受性や自主性を育む。
集団宿泊教室担当者セミナー ①～③	5/9 7/25 8/22	55人	施設を利用予定の集団宿泊教室担当者に、研修の意義や効果的な利用方法について習得してもらう。また、体験活動における指導者の安全管理意識及び指導技術の向上を図り、充実した集団宿泊教室を実施してもらえようとする。
とよキッズキャンプ	5/13～14	15人	様々な体験活動を通して、仲間と協力する大切さを学ぶとともに、何事にも積極的にチャレンジする心を育てる。また、自然体験活動の中で参加者同士のコミュニケーションの方法を多様化し、より良くチームワークが図られるようICTを活用した活動を取り入れ、新たな自然体験活動の魅力を創出する。
森のようちえんもくもく①～⑦	5/20～3/9	203人	田畑で土に触れたり、季節の食材を食したりといった様々な自然体験活動や地域の方々との交流を通して、保護者と一緒に乳幼児期の子ども達の豊かな感覚や感性を引き出し、育てる。
親子deムシカツ	7/22～23	38人	様々な体験活動を通して自然に触れ、生き物に触れ、生命の大切さを学ぶとともに、家族の親睦を深める。
とよドン家パーク (夏、秋、冬、春各1回)	7/24～28 10/28 1/28 3/20	467人	自然の家に気軽に足を運んでもらうことで、身近な施設と感じてもらうとともに、自然の中でのびのびと活動することができる場所と機会を提供する。
あつまれ！チャレンジの森キャンプ	8/10～13	16人	夏の長期自然体験活動を通して、生きる力を育むとともに、仲間と協力する大切さを学び、何事にも積極的にチャレンジする心を育てる。また、自然に感謝するとともに、持続可能な社会の実現に向けた参加者自身の興味、関心を高める。
とよキャン	9/23～24	39人	キャンプ活動を通して自然に触れ、自然の中で生活することによって参加者の感受性を育むとともに、自然の中でのびのびと活動することができる機会と場所を提供する。
とよキッズ防災キャンプ	11/11～12	17人	様々な防災体験を通して、災害に対する備えの意識の向上を図るとともに仲間と協力する大切さを学ぶ。

通学合宿	2/7～10	34人	共同生活体験を通して、当然と捉えている日常への感謝の気持ちを醸成するとともに、自立心を育む。また、家庭や学校に目を向け、積極的に活動ができる人材を育成する。
【点検・調査結果及び評価】 ・令和5年度は前年度から4事業減少し、23の企画事業を実施している。新たな事業の計画もでき ており、次年度に繋げている。今後も地域の自然等の特色を活かしたプログラムを実施し、より 多くの人に自然体験活動の機会を提供してほしい。			

3 利用状況

施設名		年計	前年度計	前年度比
本館	開館日数	352日	355日	99.2%
	宿泊可能日数	352日	354日	99.4%
	利用日数	252日	244日	103.3%
	利用率	71.6%	68.7%	104.2%
	利用団体数	218団体	194団体	112.4%
	利用者実数	7,588人	7,054人	107.6%
	利用者延べ数	15,429人	13,707人	112.6%
キャンプ場	宿泊可能日数	352日	354日	99.4%
	利用日数	14日	10日	140.0%
	利用率	4.0%	2.8%	1196.7%
	利用団体数	7団体	5団体	140.0%
	利用者実数	111人	72人	154.2%
	利用者延べ数	254人	144人	176.4%
出前講座等	利用団体数	76団体	43団体	176.7%
	利用者実数	3,832人	1,488人	257.5%
その他	利用者実数	1,503人	1,367人	109.9%
利用者合計		21,018人	16,706人	125.8%
【点検・調査結果及び評価】 ・本館の利用者数は、前年度から約1割の増加にとどまっている。少子化や集団宿泊教室の宿泊数 が減少しているため、一般団体や企業等新たな利用者層の獲得が課題である。 ・キャンプ場の利用者数は、前年度から大幅に増加しており、評価できる。 ・出前講座については、前年度と比較すると大幅に増加しており、評価できる。				

4 管理経費の収支状況

① 収 入		
項目	内 訳	金額(円)
指定管理料	指定管理者による本施設への振り分け	61,628,000
利用料金収入	本館	一般1,261人、高校生以下6,204人、就学前の者126人
	キャンプ場	一般11人、高校生以下16人
	宿泊を伴わない利用	一般592人、高校生以下423人、就学前の者189人
食事代		13,676,670
シーツ等クリーニング代		1,065,600
プログラム活動料金		504,930
出前講座収入	76団体	317,300
企画事業等収入	23事業	875,745
雑収入		115,536
合 計		80,752,381

収入未済額	0
うち利用料金収入分	-

② 支 出		
項 目	内 訳	金額(円)
人件費		42,129,038
運営管理費	旅費、管理費、活動プログラム費等	8,030,993
維持管理費	光熱水費、業務委託費、施設修繕費	25,610,532
企画事業費		451,613
合計		76,222,176

【点検・調査結果及び評価】

利用料金収入については適正に収納され、指定管理料と併せて施設管理運営に必要な経費に適切に使用されている。

5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	令和5年4月1日～令和6年3月31日												
	調査方法	全ての利用者団体にアンケート調査を実施												
	調査対象数	193団体												
調査結果	調査分野	回 答 内 容												
		非常によい		よ い		普 通		あまりよくない		悪 い		無回答		
	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%		
	集団生活を学ぶ場	149	77.2	38	19.7	6	3.1	0	0	0	0	0	0	
	活動内容	100	75.2	24	18.0	9	6.8	0	0	0	0	60	※1	
	職員の受入れ対応	163	84.5	27	14.0	3	1.6	0	0	0	0	0	0	
	職員の指導・助言	158	81.9	28	14.5	5	2.6	0	0	0	0	2	1	
	食堂スタッフの対応	121	77.1	29	18.5	5	3.2	2	1.3	0	0	36	※2	
	食事の質	104	66.7	43	27.6	8	5.1	1	0.6	0	0	37	※2	
	食事の量	113	72.4	30	19.2	9	5.8	3	1.9	1	0.6	37	※2	
	屋内の施設・環境	120	62.2	51	26.4	14	7.3	2	1	0	0	6	3.1	
	屋外の施設・環境	121	62.7	44	22.8	12	6.2	1	0.5	0	0	15	7.8	
	また利用したいか	ぜひ				機会があれば				利用しない		無回答		
	148	76.7			42		21.8		1		0.5		2	1.0
利用者からの意見等		特になし												
【調査結果及び評価】 ・前年度とほぼ同様の結果であり、利用者の満足度は高いと評価できる。「職員の受入れ対応」と「職員の指導・助言」の質問項目においては、「非常によい」と「よい」の合計がほぼ10割を達成しており、評価できる。														

※1 自主活動団体は無回答のため、比率計算の分母に算入せず

※2 食事をとっていない団体は無回答のため、比率計算の分母に算入せず

6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改 善 状 況
特記事項なし	
【調査結果及び評価】	

7 昨年度の評価で、改善を指摘した事項に対する対応

指 摘 事 項	改善内容・結果
特記事項なし	
【調査結果及び評価】	

8 その他

特記事項なし
